

Making Rule

－ 校 則 改 正 プ ロ ジ ェ ク ト ー

PowerPoint作成 : 3427 鳴瀬穂乃花

幸 せ な
学 校 を
作 ろ う

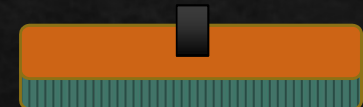


メイキングルールプロジェクト...とは？

◆ より過ごしやすい佐野高校、同附属中学校を目指す為の校則改正を行う

有志が集まった生徒主体 . . .

のプロジェクト。。

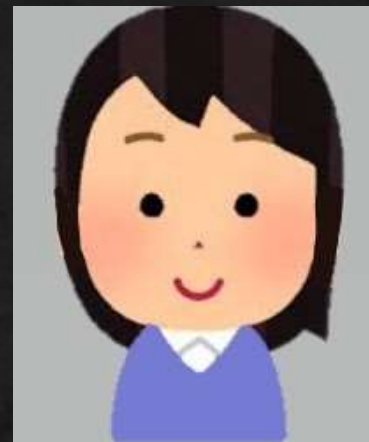


大まかな活動の流れ

- ◇ 生徒たちから、変えてほしい校則を募る
- ◇ 教職員の先生方の意見を仰ぎ、プロジェクトメンバーで変えるべき項目を審査する
- ◇ 職員会議にて先生方の協議を通過すれば、晴れて改正に至る



活動の成果



◇ 新制服の着用規定制定

◇ 髪型の男女差を撤廃する

→男子の頭髪基準を女子の基準に揃え、「佐野高校生として、品位を保つ」と加える

◇ 体育着登校を特別期間限定で許可する

→旭城大運動会や旭城祭準備期間などの特別活動期間のみ許可する

◇ 校内での履物をスリッパからより機能的なものに変える(検討中)

→従来のスリッパと違い、動きやすいバレエシューズ型や体育館シューズと

同じような形のものを現在検討中。※体育館用シューズが廃止されることは想定していない。

提出しなかった案と理由

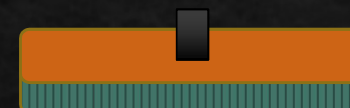
- ◇ くるぶし丈ソックスの着用許可
- ◇ 朝読書の時間の廃止

→改正不要との意見が多かったから。

実は数年前の代にはなかった。
ギリギリで駆け込んで登校してきた生徒が
だらしない状態のままSHR、1限に臨むことを
問題視して導入された。
議論にて、現状を維持すべきという結論に至った。

高校が社会に出る前の最後の
学びの場になる人もいる。
社会の常識として、くるぶしを
露出することはふさわしくない。

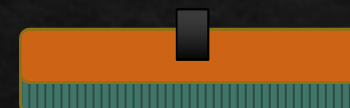
“読書”を変更したい、という場合は、
学年裁量によるものになる。
よってここでは議論していない。



提案したものの不採用となった案

◆ 新規部活動(同好会)の発起人は他の部及び同好会に所属してはならない。

→新設した部活動が無責任な状態で放置されることは望ましくなく、
発起人だけでも確実に専念できる人を設けるべき。



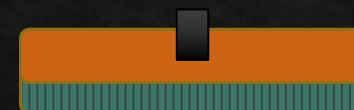
事情があり初めから議論対象外とした案

- ◆ 黒色の靴下の着用許可
- ◆ 着用して良い上着の追加について
 - 一年生頒布分の生徒手帳にてすでに許可されており、改正の必要なし
- ◆ 下校時間が不明瞭であるため、統一したい
 - 生徒手帳内に明記されているため必要なし



活動を通じて

- ◇ 高校生活は生活面に関する指導を受けることのできる最後の機会である。ここで学んだ常識がそのまま社会に出たときに通用するようなルールを、理性的に議論し、設ける必要があるのだと教わった。
- ◇ どんな案にも大抵の場合支持できる面と不利益な面があった。批判的思考力の限りを尽くす良い機会であったと感じる。



最後に

当プロジェクトにてご尽力いただいた先生方、改正を求める声を投げかけてくれた方、他にも関わってくださった沢山の方々に御礼申し上げます。

改正後の校則で、佐野高校がより過ごしやすい空間となることを、プロジェクトメンバー全員、切に願っています。

ご閲覧いただきありがとうございました。

